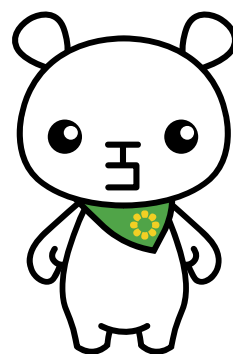


第2部 北九州市の平成26年度予算

① 平成26年度予算のポイント

平成26年度は、本市が次の半世紀に向けて、第一歩を踏み出す大切な年にあたります。今後も、一人でも多くの市民が幸せを実感でき、そして誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と思えるまちの実現に向けて、次の4つの柱を掲げ、重点的に取り組んでいきます。



©ていたん北九州市

「次の半世紀へ向け、環境など新たな成長と安全・安心推進予算」 4つの柱

① 地域経済対策の推進

平成25年3月に策定した「北九州市新成長戦略」を踏まえ、リーディングプロジェクトに位置付けられた各種事業を積極的に推進し、地域経済の活性化と新たな雇用創出、市民所得の向上を図ります。

② 安全・安心を実感できるまちづくりの推進

安全・安心に配慮した環境整備を進めるため、アンダーパスの事故防止対策や公共施設の耐震化、トンネル・橋りょうの長寿命化対策等を促進するとともに、喫緊の課題である老朽空き家等に関する対策を推進します。

また、次世代に、安全で安心して暮らせる生活環境を引き継げるように、「北九州市安全・安心条例」を制定し、市民等の防犯意識の向上や自主防犯活動の推進を図るとともに、青少年の非行防止等に力を注ぎます。

③ 高齢者施策等の福祉・医療、子育て・教育の拡充

「第三次北九州市高齢者支援計画」、「元気発進！子どもプラン」及び「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」などに基づき、高齢者施策等の福祉・医療、子育て・教育に関する施策の充実を図ります。

また、子ども・子育て支援新制度の平成27年度からの本格施行に向けた準備を行うとともに、喫緊の課題である確かな学力の向上に係る施策を推進します。

④ 観光・文化・スポーツの振興によるにぎわいの創出

旧官営八幡製鐵所の関連施設を含む「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」のユネスコ世界文化遺産への登録に向けた取組みを推進するとともに、にぎわいとふれあいをつくりだす文化・スポーツの振興にも積極的に取り組み、明るく元気なまちづくりを進めます。